

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	賀茂みどりの樹			
○保護者評価実施期間	2025年 1月 17日		～	2025年 2月 8日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	23	(回答者数)	20
○従業者評価実施期間	2025年 1月 17日		～	2025年 1月 31日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	5	(回答者数)	5
○事業者向け自己評価表作成日	2025年 2月 12日			

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	定期的にあセスメント及びモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っている	問題が発生した時には、その都度振り返りをしながら計画の見直しし、話し合いを行いながら計画を立案し実行している	問題発生時のみならず、日ごろの子供たちの様子を見ながら、PDCAサイクルを実行していきたい
2	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	記録をとることの重要性を職員で共有して、記録をとる習慣を徹底している	今後は、手書きやPCでの入力、ソフトの導入など、いろいろな角度から記録の有効活用を検討していきたい
3	児童発達支援計画を作成する際には、子どもや保護者の意思の尊重、子どもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、子どもや家族の意向を確認する機会を設けている。	子供の最善の利益の優先を考慮して、子供や家族の意向を送迎時や保護者からの相談の機械を通じて確認している。	保護者との個別懇談の機会を設けて、子どもの最善の利益を考慮しながら療育に反映させていきたい

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	他の地域の子供たちとの交流ができていない	現状として、立地の関係でも（他運営施設の内部にある状況）、地域の他の子どもを招くなどの活動する機会は難しく、設けれていない。	お借りしている施設の方とも、相談等を行い、地域の子供たちとの交流もおこなってきたい
2	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討があまり進んでない	日々の活動などでの、ヒヤリハット案件の抽出・収集を進めていく	ヒヤリハット案件が、でてくる環境を整えたうえで、統計や改善点を把握して、再発防止に向けた施策をすすめていきたい
3	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が十分でない	安全計画が十分周知されていないため、安全管理に必要な訓練などをよりこみ、策定していく	安全計画を実施していき、安全管理に気をつけて支援を行い、その旨を家族にも周知していきたい

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名 賀茂みどりの樹

公表日 2025年 2月 12日

利用児童数 23

回収数 20

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制 整備	1	こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	20				しっかり確保されています いろいろな工夫をしながら子供にあった ペースでいろいろな部屋での活動が行え る環境が整えられていると思います	
	2	職員の配置数は適切であると思いますか。	17	1		2	職員の数は十分で手厚いサポートをして くれる 適切だと感じます	
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思 いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や 情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	19	1			部屋は広く、間仕切りがあり活動しやす い工夫がされている	
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。 また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	20				とても心地よいです 何度言っても楽しいと言って過ごせてい ます 部屋の明かりが少し暗く感じます	照明を取り換えるなど、対応してまいり ます
適 切 な 支 援 の 提 供	5	こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援 が受けられていると思いますか。	20				子供の性格を理解してくれたうえで、接 してもらえる とても専門性のある支援を受けてます その日の気分の浮き沈みで先生たちも支 援方法を変えてくださっていて、こども も日々成長できていると思います 視覚重視にくださっているので、子 供がわかりやすく安心して行動出来てい ます	
	6	事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と 合っていると思いますか。	17			3	とてもあっていると思います	
	7	こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分 析された上で、児童発達支援計画（個別支援計画）が作成されていると思 いますか。	20				とてもしっかりした内容の計画を立てて くれます 目標がわかりやすく作成されているの で、家でも少しずつ課題の中から一つづ つできるように実践しています 十分に理解してくださっているので、課 題についての支援が充実している計画だ と思います	
	8	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提 供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支 援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体 的な支援内容が設定されていると思いますか。	20				家庭内ですべき指導も都度教えてくださ います	
	9	児童発達支援計画に沿った支援が行われていると思いますか。	20				とても沿っていると思います	
	10	事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思います か。	20					
	11	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、その他地域で他のこどもと 活動する機会がありますか。	7	3	2	8	集団療育では他の子たちとの交流が持て て、困りごとの解決をしてもらいやすい です	立地的に難しい面もありますが、機会が ありましたら、交流する機会をつくって きたい
	12	事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等につい て丁寧な説明がありましたか。	20					
	13	「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	20				毎回、ひとつひとつ丁寧に説明をしてく ださっています	
	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニ ング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われています か。	6	3		11		今後に向けて、研修会や情報提供の機会 を設けていきたい
	15	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状況に ついて共通理解ができていると思いますか。	20				しっかりとできてます 細かなところまで理解してくださってお り、その日の状況に合わせて支援をして くださっています	

保護者への説明等	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	20			とてもよく助言をしてもらえるので助かります 毎週いろいろな相談をさせていただいて、アドバイスをもらってます 療育後は勿論の事、いつでも相談にのってください、とても感謝しております		
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	20			とても共感的に支援されてます 否定的な言葉はなく、受け止めてから助言や支援をしてくださっています		
	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	2	2	2	14	今後にむけて、保護者会の開催や研修会や情報提供の機会を設けていきたい	
	19	こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	20				困ったことがないか聞いてくれるので相談しやすいし、子育ての困りごとについてアドバイスをくれる 相談を申し入れた際はすぐに適切に対応してくれます 保育園での困りごとなど、保育園に実際に行って子供を見てくださるなど、丁寧に迅速に対応してくださっています	
	20	こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	20				とても配慮されてます 電話やラインなど、すぐに相談させてもらえています	
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果をこどもや保護者に対して発信されていますか。	5	2		13		
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	20					
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	11	1		8	マニュアル類は入り口に備えてますが、そのことを周知していきます	
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	7	1		12	避難訓練は実施しておりますが、その情報発信も検討いたします	
	25	事業所より、こどもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	18			2		
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	14			6		
満足度	27	こどもは安心感をもって通所していますか。	20				安心感をもって通ってます 療育の行く日をいつも楽しみにしており、親子共々、安心して通所しております	
	28	こどもは通所を楽しみにしていますか。	20				通所することは、楽しみにしていると思う いつも楽しみにしている 毎週とても楽しみにしています 三日以上前から「早く行きたい」と楽しみにしている発言が出ます	
	29	事業所の支援に満足していますか。	20				とても満足しています 感謝しかありません 通うことができて本当に良かったです	

公表

事業所における自己評価結果

事業所名		公表日				
賀茂みどりの樹		2025年 2月 12日				
		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	5	0		
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	5	0		
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	4	1	建物の構造上バリアフリーには難しいが、見守り等で対応している	
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	5	0	毎日、清掃および消毒を実施している 空気清浄機を設置	
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	5	0	構造化を実施している	
業務改善	6	業務改善を進めるための PDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	3	2		日々の業務におわれて、業務改善を社員で共有できていない
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	5	0	毎年アンケートを実施して意見を参考にして いる	
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	5	0	何かあればその都度相談するようにしている	
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	0	5		第三者による外部評価は実施していない
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	3	2	個人でうけたり、職場内研修を行っている 毎月研修の時間を作ったり個人で研修に参加 している	勤務日と重なると人員の関係もあり、受講が 難しい（受けたいのに受けられないことがあ る）
適切な支援の提	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	5	0		
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか。	5	0		
	13	児童発達支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	5	0	作成前にこども一人ひとりの支援会議を行っ ている	
	14	児童発達支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	4	1		
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	5	0	衛生や生活面に合わせたアセスメントシート を作成して共有している	
	16	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	5	0		
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	4	1	集団・個別療育と共に状況に応じながら、他の職員に相談したり、アドバイスをもらったりしている	

供	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	5	0	集団・個別療育と共に状況に応じながら、他の職員に相談したり、アドバイスをもらったりしている	
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて児童発達支援計画を作成し、支援が行われているか。	5	0		
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	2	3		その日の流れ、役割分担は毎回打合せをしているが、支援内容まではできていないこともある
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	1	4		実施できるときはしているが、毎回となると難しい
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	5	0		
	23	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	5	0	6か月ごとに実施している	
関係機関や保護者との連携	24	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	5	0	担当社員と児発管が参加している	
	25	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	2	3	要請があれば行っている	
	26	併行利用や移行に向けた支援を行うなど、インクルージョン推進の観点から支援を行っているか。また、その際、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	4	1	要望のある対象児童には行っている（保護者や保育所等からの） 保護者の意向により行っている	
	27	就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	0	5		今年度は今のところ実施なし 要望があれば情報共有と相互理解を図っていきたい
	28	(28～30は、センターのみ回答)				
		地域の他の児童発達支援センターや障害児通所支援事業所等と連携を図り、地域全体の質の向上に資する取組等を行っているか。				
	29	質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等から助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。				
	30	(自立支援)協議会こども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。				
	31	(31は、事業所のみ回答)				
		地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要に応じてスーパーバイズや助言等を受ける機会を設けているか。	0	5		
	32	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、地域の中で他のこどもと活動する機会があるか。	0	5		
	33	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	5	0	可能な限り療育時、療育後などにお伝えしている	
	34	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	0	5		提供・実施ができていない
	35	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	5	0		
	36	児童発達支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	5	0		

保護者への説明等	37	「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか。	5	0		
	38	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	5	0	可能な限り支援・助言をおこなっている	
	39	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	0	5		
	40	こどもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	5	0	できる限り対応するようにしている	
	41	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	1	4	何かあればLINEなどを活用している	通信は年1回しているがHP、SNS等の活用はなく連絡帳や口頭で行っている
	42	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	5	0		
	43	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	5	0		
	44	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	0	5		地域住民を招待する行事の実施は、立地上（他の施設の内部にある）難しい
非常時等の対応	45	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	3	2	訓練は職員間で実施している	
	46	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	5	0		
	47	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	4	1	保護者からの申告で確認をしている	
	48	食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	0	5		保護者からの申告のみで、医師の指示書に基づく対応はしていない
	49	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	0	5		安全計画を策定中であり、今後安全管理に気をつけて支援を行っていきたい
	50	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	0	5		安全計画を策定中であり、今後安全管理に気をつけて支援を行っていき、その旨家族にも周知していききたい
	51	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	2	3		ヒヤリハット案件の抽出・収集がとりあえずの課題である
	52	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	5	0	定期的に研修を実施している	
	53	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。	5	0		